

第1回スマホカフェ報告書

上田千曲高校 生活福祉科3年生高齢分野

<概要>

1.名称 第1回スマホカフェ

2.場所 上田千曲高校会議室

3.日時 7月6日(水) 10:15~11:30(受付10:00)

4.対象者 上田千曲高校3年生13名、地域の65歳以上の高齢者の方12名
上田市高齢者介護課職員様2名、城下地域包括支援センター職員様2名

5.内容 高齢者の方とお茶をしながら、スマホの活用術について話し合う。

6.内容と時間

①受付・誘導・テーブルでの会話 10:00~10:15

- ・高校生は担当する参加者を各テーブルに案内する。
案内が終わったら、同じテーブルの参加者とお話をして開始を待つ。

②あいさつ 10:15~10:20

- ・校長先生あいさつ
- ・高校生あいさつ
- ・目的・注意事項の説明(包括様、等々)

③自己紹介と前回の宿題報告 10:20~10:30

- ・各テーブルで「スマホを見せながら」自己紹介をする。(簡単に)
- ・各自撮ってきた画像の内容を報告する。

④レクチャータイム 10:30~11:15

- ・高校生ができる範囲で、参加者のスマホの困りごとに対しての「レクチャー」をする。
- ・席札についている「QRコード」を読み取る?

⑤ミッションタイム 11:15~11:25

- ・QRコードを使った「パンの購入体験」
- *各テーブルで「ペイペイ」準備

⑥あいさつ 11:25~11:30

- ・終わりのあいさつ 高校生代表(安藤こころ)
- ・参加者のお見送り 終了後、会場の復元を行う。



これってスマホでどうやるの



上田千曲高生 高齢者に講習

上田市の城下地域包括支援センターは6日、高齢者が高校生からスマートフォン操作を学ぶ『スマホ』カフェを市内の上田千曲高校で開いた。昨年12月に続き2回目。市内の高齢者10人が、同校生活福祉科の3年生13人にそれぞれ知りたいことを伝え、一緒に操作した。

事前に撮影した写真を見せ合って自己紹介した後、アプリのダウンロードやビデオ通話などの方法を習った。生徒のスマホを借り、QRコード決済で高校の購買のパンを買う体験もした。帰ってからも

高校生に操作を教わり、QRコードを読み込んで買い物する参加者(左)

通信アプリLINE(ライン)で「友だち」に追加し合う姿も見られた。

夫と2人暮らしで、スマホ操作に慣れないという小林智子さん(76)は「写真を撮った日の確かめ方やQRコードの読み取り方を教わった。孫みたいな年の人と話せて楽しかった」と笑顔。同センター生活支援コーディネーターの矢嶋宏さん(52)は、友人との連絡や買い物などでスマホを活用してほしいとし「使い方を学ぶ機会を設けることが大事」と話した。

第2回スマホカフェ報告書

上田千曲高校 生活福祉科3年生高齢分野

<概要>

1.名称 第2回スマホカフェ

2.場所 上田千曲高校会議室

3.日時 10月12日(水) 10:15~11:30(受付10:00)

4.対象者 上田千曲高校3年生13名、地域の65歳以上の高齢者の方18名
上田市高齢者介護課職員様2名、城下地域包括支援センター職員様2名

5.内容 高齢者の方とお茶をしながら、スマホの活用術について話し合う。

6.内容と時間

①受付・誘導・テーブルでの会話 10:00~10:15

- ・高校生は担当する参加者を各テーブルに案内する。
案内が終わったら、同じテーブルの参加者とお話をして開始を待つ。

②あいさつ 10:15~10:20

- ・校長先生あいさつ
- ・高校生あいさつ
- ・目的・注意事項の説明(包括様、等々)

③自己紹介 10:20~10:25

- ・各テーブルで「スマホを見せながら」自己紹介をする。(簡単に)

④レクチャータイム 10:25~11:25

- ・高校生ができる範囲で、参加者のスマホの困りごとに対しての「レクチャー」をする。

⑤あいさつ 11:25~11:30

- ・終わりのあいさつ 高校生代表(安藤こころ)
- ・参加者のお見送り 終了後、会場の復元を行う。



2022年10月19日（水）

東信ジャーナル 3面

東信ジャーナル

第三種郵便物認可 第7110号

城下地域包括支援センター 高齢者が高校生から使い方学ぶ



高校生にスマホの使い方を教わる参加者

上田千曲高で「スマホカフェ」

上田市の城下地域包括支援センターは12日、同市中之条の上田千曲高校で地域の高齢者がスマートフォンの使い方を高校生に教わる「スマホカフェ」を開いた。

「地域や人とつながるツールに役立てて」次回11月9日

「シニア世代こそスマホを使いこなせば毎日の暮らしが便利に、楽しくなる。地域や人とつながるツールとして役立ててほしい」と同センターが呼びかけ、65歳から87歳の男女15人が参加。この日は2回シリーズの1回目で、同校生活福祉科の3年生がマンツーマンで対応した。

同市上田原の高野厚子さん（83）は「スマホを買い換えたら使い方が分からなくなっちゃって」と参加。ショートメールの送信や連絡先の検索方法について聞き、「メールなから時間を気にせず友だちと近況報告できる。きょうはだいぶ勉強になった」と満足げ。

同市御所の伊藤直子さん（80）は岡嶋咲愛（ささ）さんに聞きながら、市が千曲市と連携して実施するシェアサイクルの会員登録を済ませ、YouTubeで趣味の太極拳を閲覧する方法も教わった。「高校生と仲良くなれてうれしい。気持ち若くなりました」と話していた。

次回のカフェは11月9日に同校で開く。